

2020年度 福祉助成金（活動助成）成果報告書

※ 期間延長 202203 まで

ふりがな	くらしきのかあさん まんまかふえ	
団体名	「倉敷のかあさん」ManmaCafe	
代表者名	坂ノ上 順子	
連絡先	住所	倉敷市広江 7-4-4-16
	TEL	090-4147-2695
	E-mail	sakakjy@yahoo.co.jp
	URL	
設立年（西暦）	2011 年	
助成活動名	不登校及び引きこもり傾向にある社会になじみにくい若者の就労体験	
助成額	50 万円	
活動内容	目的	<p>不登校及び引きこもり傾向にある若者や発達障害を持っている子どもたちは、個々の個性が強いため社会になじみにくく、アルバイトや就労体験をするための機会や情報が得られにくい状況であり、課題となっている。</p> <p>これまでに当団体では、「接客、事務、ポスティングなどの軽作業等の職業体験」「不登校、引きこもりの若者へのメンタリング」「専門家（医療従事者、カウンセラーなど）とのネットワーク」などに対応し、一般の企業ではあまり事例のない就労体験活動を実施していた。</p> <p>そうした社会との接点や活動の場を提供する事により、就労体験または更に一歩手前の簡単なボランティアに参加する事で、個人のペースに合わせてゆっくりと就労体験をするとともに、人との関わりに対する自信にもつながり、アルバイトや就労の機会を得ることができる。</p>
	内容	<p>「住吉町の家分福」の coworking space 内カフェやイベントでの就労体験の場を提供した。</p> <p>不登校や引きこもり傾向にある若者に中間的就労体験ができる機会を提供した。</p> <p>就労体験は、1回目 ヒアリング(面接)・2回目 体験見学・3～5回 体験実施(各1時間)を含む5回ステップで行った。その後は、アルバイトの相談、他事業所へのアルバイト紹介やマンマカフェでのボランティアとしての継続を行った。</p>
	成果	<p>不登校及び引きこもり傾向にある当事者が就労の場を通して社会に出ていくきっかけ作りになった。また、就労体験やボランティアをしながらコミュニケーションができるようになった。</p> <p>それらが自信になり次のステップへとつながって行っている。また、その家族の心理的経済的な負担を和らげる事ができた。</p> <p>この様な人達と関わっている様々な団体との連携がとれ情報交換の場ができ、色々なケースの相談ができた。また、次のステップへの支援へとつながった。</p>
今後の課題と対応策	<p>5回の就労体験をする事で社会へ出る為の自信へと繋がってはいるが、そこから急に一般社会のアルバイトはハードルが高い。だが、マンマカフェでのボランティアの継続やアルバイトを続けることで生活のリズムができつつある事例も多い。また、5回が終わるとほっとしてしまい引きこもり傾向に戻る場合も少なくない。しかし時折、相談に来る事でまた社会へ出ようとする場合もある。</p> <p>やはり、5回の就労体験で終了ではなく、ゆっくり関われる場所が必要である。</p>	



面接の様子



就労体験
(カフェの掃除)



領収書の作成

写真の提出



イベント
参加の様子

名前				
	日付	場所	時間・実施内容	摘要・気になった事・他
面談				
体験見学				
体験 1				
体験 2				
体験 3				

面接シート

就労体験カード					
面談	体験見学	体験 1	体験 2	体験 3	
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
<small>※アルバイト・ボランティアのご相談をお受けします。 Mamma Café 代表 坂ノ上順子 Tel: 090-4147-2695</small>					

就労体験
カード

修了証

〇〇〇〇 殿

あなたは、Mamma Cafe の
就労体験を修了した事を
ここに証します。

令和2年5月1日

倉敷のかあさん

Mamma Cafe 

代表 坂ノ上 順子

修了証